

明 照 会 大正 7 年 9 月 19 日 創 立 社会福祉法人上田明照会 <small>じょうぶつこくど じょうじゆしゆじょう</small> 浄 仏 国 土 成 就 衆 生 (法人設立理念)	第 158 号 令和元年 9 月 20 日 ニ ュ ー ス 平成 15 年 4 月 7 日 創 刊
---	---

法人内接遇研修を終えて

人材育成研修委員 棚田美由紀

上田明照会では、これまで法人内研修として職位別研修を行ってきました。今回は接遇をテーマに研修を行いました。上田明照会の法人内研修として接遇研修が企画されたのは今回が初めてと聞いております。接遇を研修のテーマとして取り上げてきた経緯には、法人のサービスを利用されている利用者の方々に実施したアンケート結果に接遇に関するお叱りやご意見を頂いたこと、があります。加えて、近年、医療・福祉・教育の現場においても時代の変化と共に配慮すべきことが増え、求められる接遇レベルも高まってきていることもあり、それは改めて利用者主体であるという考えが世の中でより意識されるようになってきたことと関連していると思います。法人としても喫緊の課題であった、ということができると思います。

今回の研修は、原則全職員対象ということで2回にわけて実施しました。

研修①令和元年 6 月 22 日 (土)

『「考える接遇」の実践を目指して』

講師 白田英美氏 英スクールオブプロトコール



白田先生の研修では、考える接遇とは（お相手の立場に立って考え、その方にとっての最良の対応をすること）何か、から始まり、立ち居振る舞いや電話対応、敬語の使い方などの基本的な接遇マナーを教えて頂き、最後に所属している事業所の社会的役割について考え、その期待に応えるために自分に何ができるのかを考えるグループワークを行いました。

研修②令和元年 7 月 12 日 (金)

「ビジネスマナーとコミュニケーション」

講師 中島直子氏 長野経済研究所主任インストラクター



中島先生の研修では、各自が自分のコミュニケーションスタイルを知ることから始まり、更には他者のコミュニケーションスタイルを知ることによって仕事でのコミュニケーションを円滑にしようということを教えて頂きました。また、普段の自分の報・連・相について振り返るワークや、挨拶、敬語、電話対応等の基本的な接遇マナーについて学ぶ時間がありました。

どちらの研修も時間一杯盛りだくさんの内容でした。受講者のアンケートには「活力をもらえた」、「マナーを改めて学ぶ機会があって良かった」、「普段の仕事の振り返りができた」という声が多く寄せられました。具体的・実践的なマナーを学ぶ機会の必要性は多くの方がどこかで感じていたようで、そういった意味では潜在的なニーズにも応える研修になったのではないかと思います。

研修内容に関するアンケート結果

	満足	普通	不満	未回答
研修①	81%	5%	0%	14%
研修②	80%	8%	0%	12%





第7回 てとてと市



おいしいごはん
おかしパン やさい
てとてと市

たのしいアトラクション
みんなが主役のイベント
スタンプラリーもあるよ

おいしい！かわいい！
ワンワンもおいしそう！

無料
おたあめ

みんな 元気な 「わ」を つらう



雨天決行
※荒天の場合中止

上田明照会ブース
Miyucafeの屋台もあるよ

日にち

2019年10月19日(土)

時間

10時～14時30分

場所

Miyucafe 呈蓮寺駐車場

所在地：上田市中央北2-7-3

てとてと市に関する情報は
Facebookで随時更新中!!



Facebook ページ
「味遊カフェ / miyucafe」

<主催/お問合せ先> 社会福祉法人 上田明照会 てとてと市開催委員会 TEL 0268-27-6633(代表)



次回の事業所紹介は「ともいき宝池慈光」「グループホーム」「ともいきライフ住吉」を予定しています。

上田明照会 広報委員会

事業所紹介 ともいきライフ月影



ともいきライフ月影は、昭和43年9月上田市中央北に入所施設宝池月影寮として開寮しました。
平成13年9月

坂城町上平に移転し通所部、ショートステイも開始し、H23年11月名称をともいきライフ月影に変更し地域の皆さんと共に生活を送っています。



《ともいきライフ月影基本方針》

- 自立・自己実現への専門的支援
一人ひとりが「元気」になるように。信頼関係を築くなかで、一人ひとりの主体性を引き出し《エンパワーメント》自律、自己実現への支援を行ないます。
- 地域福祉の拠点としての福祉活動の展開
仲間ぐるみ「ぐるみ」を大切に。地域福祉を高めるための福祉活動と障害福祉圏域を対象とした事業所としてのサービスを展開していきます。
- 利用者中心の施設づくり
その人らしく、誇りを持って生きていけるように、「らしく」を大切に。そして、“利用者に学ぶ”姿勢のもと、魅力ある文化的暮らしづくりのため支援をします。



《1日の流れ》

- 6:30 起床
- 7:20 朝食
- 9:30 日中活動
- 11:50 昼食
- 13:45 日中活動
- 16:00 余暇支援
- 18:00 夕食
- 21:00 就寝



【日中活動】



【お花見外出】



【夕涼み会】



【坂城どんどん】



上平区の皆さん、ボランティアさんと一緒に踊るのが毎年恒例です！

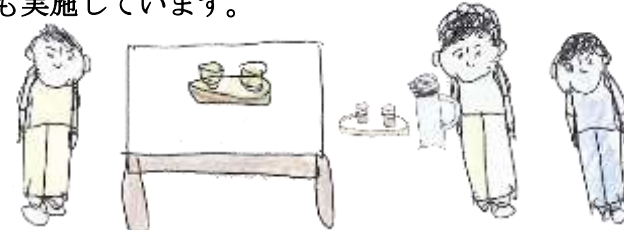


《行事》

4月	お花見外出
7月	夕涼み会
10月	月影まつり
12月	忘年会

☆個別や少人数外出、グループ外出も定期的に行っています。

☆地域行事参加・園児、小中学校児童生徒との交流会も実施しています。



名称：ともいきライフ月影(旧：宝池月影寮)
所在地：長野県埴科郡坂城町大字上平字島 1335-5
電話：0268-81-3732
種別：指定障害者支援施設
生活介護(60名)施設入所支援(50名)
短期入所(6名)

【園児との交流会】



歌やダンス、各グループ発表に向けて練習を行なっています。装飾作り、七夕の飾りつけも自分達で行ない、地域の方も呼び出して最後には花火で大盛り上がり！

事業所紹介 ともいき宝池和順



ともいき宝池和順は、当初「宝池和順園」として児童施設を退園する人の居場所づくりとして、1970年(昭和45年)4月に定員20名で開園しました。

2012年(平成24年)4月に名称も「ともいき宝池和順」となり、同年9月には、自主生産を活かした味遊カフェがオープンしました。

一人ひとりにあった支援を行います。

- ① 働くことに生きがいや、喜びがもてる生活をします。
- ② 仲間と協力し合い、集団生活の中で仲間意識を養うための支援をします。
- ③ 社会生活や職業自立に必要な知識、技術、態度を身につけるために支援をします。健康な身体と明るい人間性の育成に努めます。

《ともいき宝池和順援助方針》

- ① 働くことに生きがいや、喜びがもてる生活をします。
- ② 仲間と協力し合い、集団生活の中で仲間意識を養うための支援をします。
- ③ 社会生活や職業自立に必要な知識、技術、態度を身につけるために支援をします。健康な身体と明るい人間性の育成に努めます。



《1日の流れ》

- 9:00 活動(体操・朝食・掃除含む)
- 10:30 休憩(15分)
- 11:50 昼食・昼休み
- 13:00 掃除・活動
- 14:30 休憩(15分)
- 15:00 片づけ・掃除
- 15:15 帰りの会・帰宅

《主な支援サービス》

- ① 生産科目
珈琲の焙煎作業、クッキー製造作業
味遊カフェ店舗営業
工業用袋弁口加工作業
お土産用のお菓子を詰める作業
箱折り作業、遊具用ボール洗浄
- ※得た収入は、必要経費を差し引いた額を作業工賃支給要領により、利用者さんに毎月支給しています。
- ② 生活支援活動(音楽/園芸/料理/運動/書道等)
- ③ 生活面での支援(食事提供や自立支援等)
- ④ 相談支援
- ⑤ 行事体験等による社会的支援

《作業風景》



セメントなどの工業用資材を入れる紙袋の弁口加工を一人ひとり責任を持って取り組んでいます。



お土産のお菓子を箱に入れる仕事をしています。
連携作業が大切です！



お土産のお菓子の箱折りをしています。箱に傷や汚れがつかないように気をつけています。

※カフェについては3月号に掲載予定です。



《行事》

春	お茶会、花まつり、希望外出
夏	魂まつり、希望外出(カラオケ)、三中交流会
秋	希望外出、てととと市、お茶会
冬	希望外出、利用者忘年会、新年茶会、ボラ交流会、涅槃会、慰労会



名称：ともいき宝池和順
所在地：上田市中央北2-7-3
定員：30名
電話：0268-27-6633
種別：障がい福祉サービス事業「生活介護」

